



知っておきたいお墓のこと お墓の種類

大家さん大学講座

当団体のご紹介



NPO法人
都民シルバーサポートセンター

設 立：2021年4月1日

主な活動：高齢者の相続・独居・認知症・介護などにまつわる様々なお悩みに対し、「何処に何をどのように」相談したら良いかわからないという方の相談窓口となり、行政書士などの専門家や関連企業をコーディネートし、ワンストップでお悩みを解決する活動と相談窓口を知ってもらうための講演活動を行っています。

活動原資：関連企業・専門家からの会員費と寄付

相談元：ご本人様、介護・医療従事者、地域包括支援センターなど

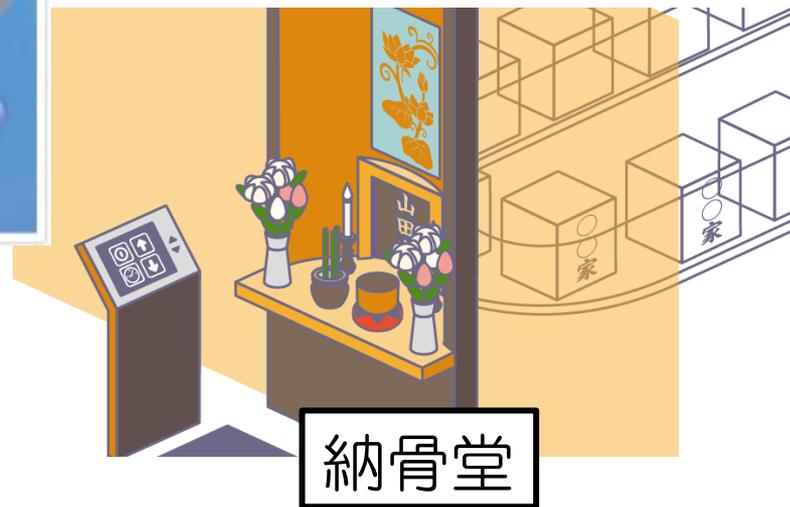
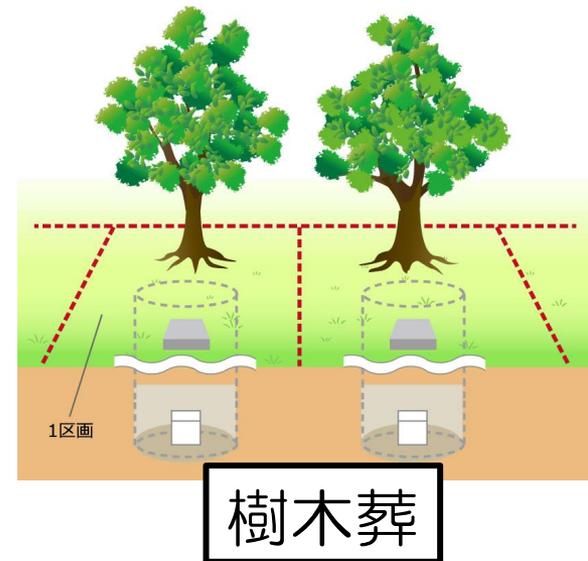
特 徴：一つの窓口でワンストップ対応によりお悩み解決速度が早い
福祉経験者多数在籍し経験豊富なため安心して相談ができる

<https://tsugusapo.com/>

多様化しているお墓の種類を学び、
ご自身に有ったお墓選びの参考
にしていただく。



お墓の種類



<https://tsugusapo.com/>

一般墓の特徴と費用

最も伝統的なスタイルのお墓。

家族や親せきなど「家」単位で利用されるお墓で、代々子孫へと引き継がれていきます。管理費を支払っている限り永続的に使用することができ、納める遺骨数に制限がないのが特徴です。

一般墓は公営のものと非公営のものがあります。

目安費用：50万円～1,000万円

ポイントアドバイス

お墓の承継者がいなくなると無縁墓(荒れ墓)となり、現在社会的な問題となっています。

無縁墓にならないよう、お墓じまいをする場合は、やり方や費用についてお墓の管理者(住職など)と打ち合わせをして事前に対策をしましょう。(目安費用：50～200万円)

また、承継者がいない方が代々受け継いだお墓への納骨後、第三者によって永代供養を行い、お墓じまいをする事も可能です。



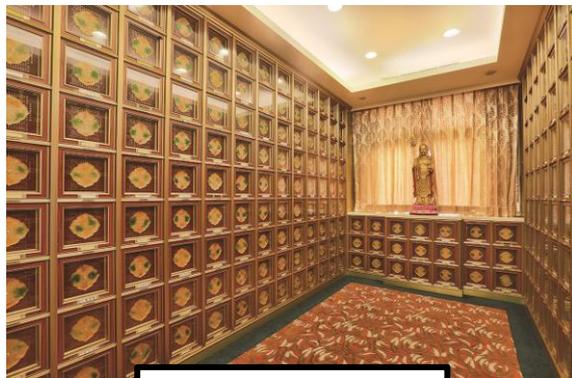
©DESIGNALIK

<https://tsugusapo.com/>

納骨堂の特徴と費用

霊園や寺院の建物内に遺骨を保管する形式のお墓。
ロッカー式・仏壇式・位牌式などの種類があり、管理や手入れの手間がほとんど無く、いつでも気軽に参拝ができます。
最近では、費用が比較的安いのと、お墓の承継者がいない方が永代供養付きの納骨堂を選択するニーズが増加している事から、抽選や待ちの状態が見受けられます。
永代供養の年数(3・5・7・10年)により費用が変動します。

目安費用：一体あたり30万円～120万円



ロッカー式



仏壇式



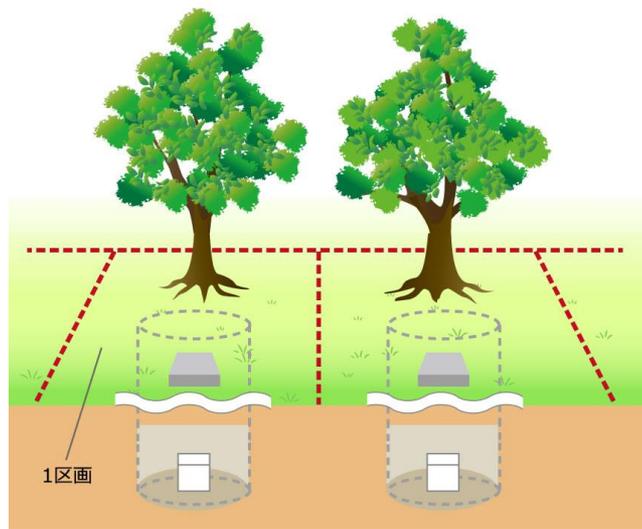
位牌式

<https://tsugusapo.com/>

樹木葬の特徴と費用

自然葬の一つで、木の根本に埋葬された遺骨が長い年月を掛けて自然にかえっていく形式のお墓で、自然が好きな方のニーズに適しています。樹木葬は基本的に永代供養であり、お墓を継承する後継ぎが必要ないため、身よりのない人にも多く利用されています。費用は、比較的安価です。

目安費用：一体あたり30万円～70万円



ポイントアドバイス

樹木葬には一つの樹木に一体の納骨と、一つの樹木に複数の納骨をする形式があり、それによる費用も異なりますので、事前に確認しどちらを選択するかを検討しましょう。

<https://tsugusapo.com/>

海洋散骨の特徴と費用

遺骨をパウダー状になるまで粉骨したものを海に撒いて供養する方法で、海が好きな方のニーズに適しています。
クルーザーで海の沖合まで出てセレモニーを行い、自然に優しい紙製の袋に入れた遺灰を海に撒く方法が一般的です。
基本的にお墓を承継する人が必要なく、永代供養であるため、身よりのない人にも多く利用されています。

目安費用：一体あたり40万円～100万円



ポイントアドバイス

海洋散骨の場合、骨を埋葬した位置(緯度・経度)や写真などを付けた証明書が発行されます。
また、埋葬日をお任せして船に同乗しない形式と、埋葬日を指定して船に同乗する場合とで埋葬費用は大きく異なります。

<https://tsugusapo.com/>

宇宙葬の特徴と費用

パウダー状にした遺灰を宇宙空間にまで打ち上げて散骨する方法で、宇宙が好きな方に適しています。

宇宙葬には、主にバルーン散骨・大気圏散骨・宇宙散骨方式があり、方式によって費用が大きく異なります。

こちらも基本的にお墓を承継する人が必要なく、永代供養であるため、身よりのない人に多く利用されています。



【一体あたりの目安費用】

バルーン散骨：20万円～

大気圏散骨：45万円～

宇宙散骨：250万円～

<https://tsugusapo.com/>

まとめ

納骨の方法が多様化しています。

どの方法で納骨をするかについては、各特徴、費用、お墓承継者の有無などを考慮して検討しましょう。

また、既にお墓をお持ちで承継者がいない場合、生前にお墓の管理者(住職など)と打合せをしてお墓じまいの準備をしましょう。

今と、その先の
ありがとうへ

継ぐサポ



ホームページは
こちら



当団体活動ブログ
随時更新！

最後までご視聴いただき誠にありがとうございました

<https://tsugusapo.com/>